

埼玉県警察本部告示第29号

令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験I類、令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験II類、令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験社会人経験者I類、令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験社会人経験者II類、令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験武道・体育指導I類、令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験サイバー犯罪捜査I類及び令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験サイバー犯罪捜査II類を次のとおり実施する。

令和8年2月17日

埼玉県警察本部長 野井祐一

1 試験の名称及び採用予定人員

(1) 令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験I類

教養試験枠	男性	48人
基礎能力検査枠	男性	7人
教養試験枠	女性	13人
基礎能力検査枠	女性	3人

(2) 令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験II類

教養試験枠	男性	93人
基礎能力検査枠	男性	3人
教養試験枠	女性	25人
基礎能力検査枠	女性	2人

(3) 令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験社会人経験者I類

5人

(4) 令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験社会人経験者II類

3人

(5) 令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験武道・体育指導I類

柔道	1人
剣道	1人

(6) 令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験サイバー犯罪捜査I類

1人

(7) 令和8年度第2回埼玉県警察官（巡査）採用試験サイバー犯罪捜査II類

1人

2 受験資格

- (1) 日本国籍を有する者
- (2) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条の規定に該当しない者
- (3) 民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産の宣告を受けていない者
- (4) その他次表のとおり

ア 学歴・年齢

試験区分	学歴	年齢
I 武道・体育指導I類 サイバー犯罪捜査I類	1 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学を卒業又は令和9年3月までに卒業見込みの者 2 前記1に該当する者と同等の資格があると認められる者	平成3年4月2日以降に生まれた者
社会人経験者I類	1 学校教育法による大学を卒業の者 2 前記1に該当する者と同等の資格があると認められる者	
II サイバー犯罪捜査II類	I類に該当しない者	平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者
社会人経験者II類	I類に該当しない者（短期大学、専修学校又は高等学校を卒業見込みの者を除く。）	

イ その他

社会人経験者I類	民間企業等において連続して2年以上同一の勤務先で職務経験を有している者
武道・体育指導I類	柔道又は剣道に卓越した技術を有する、段位が四段（大学

	卒業見込みの者にあっては三段) 以上の者
サイバー犯罪捜査 I 類	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の
サイバー犯罪捜査 II 類	情報処理技術者試験（情報セキュリティマネジメント試験及び I T パスポート試験を除く。）に合格している者及び合格する見込みの者又は情報処理安全確保支援士となる資格を有する者及び有する見込みの者

3 試験の方法

(1) 第 1 次試験

ア 試験種目

(ア) I 類及び II 類

教養試験又は基礎能力検査及び論文（作文）試験とする。

なお、論文（作文）試験の評価は第 2 次試験において行う。

(イ) 社会人経験者 I 類及び社会人経験者 II 類

論文試験とする。

(ウ) 武道・体育指導 I 類

教養試験及び論文試験とする。

なお、論文試験の評価は第 2 次試験において行う。

(エ) サイバー犯罪捜査 I 類及びサイバー犯罪捜査 II 類

専門試験 I 及び論文（作文）試験とする。

なお、論文（作文）試験の評価は第 2 次試験において行う。

イ 加点

I 類又は II 類を受験する者のうち、第 1 次試験当日において次表に掲げる資格等を有しているものについては、申請に基づき審査を行い、加点する。

資格・経験区分	種 別	試験名称等	加点対象基準
武 道	空 手 道	全日本空手道連盟認定	初段以上
	日本拳法	日本拳法全国連盟認定	
	柔 道	講道館認定	
	剣 道	全日本剣道連盟認定	

	合 気 道	合気会認定	
情 報	情 報 处 理	独立行政法人情報処理推進機構が実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験及び情報処理安全確保支援士となる資格	左記の試験に合格し、又は資格を有するもの
財 务	財 务	日商簿記検定	2級以上
語 学	英 語	実用英語技能検定	2級以上
		TOEIC (※)	600点以上
		TOEFL (iBT) (※)	62点以上
		国際連合公用語英語検定試験	C級以上
	中 国 語	中国語検定試験	3級以上
		漢語水平考試 (HSK)	4級以上
		中国語コミュニケーション能力検定試験	400点以上
	韓 国 語	ハングル能力検定試験	準2級以上
		韓国語能力試験	4級以上
	ベトナム語	実用ベトナム語技能検定試験	4級以上
経 歴	ス ポ ーツ 経 歴	国民スポーツ大会（旧国民体育大会）、全日本学生選手権大会、全国高等学校総合体育大会、全国高等学校野球選手権大会、全国高等学校選抜等大会及び選抜高等学校野球大会	中学校を卒業後に、左記のいずれかの大会に選手として出場経験があり、その証明ができるもの
※ 第1次試験日から過去2年以内に実施された試験のスコアを有効とする。			

(2) 第2次試験

ア 試験種目

(ア) I類、II類及び武道体育・指導I類

身体検査、体力検査及び人物試験①とする。

(イ) 社会人経験者I類及び社会人経験者II類

身体検査、体力検査並びに人物試験①及び人物試験②とする。

(ウ) サイバー犯罪捜査Ⅰ類及びサイバー犯罪捜査Ⅱ類

身体検査、体力検査、人物試験①及び専門試験Ⅱとする。

4 試験の月日、会場及び合格発表

試験	月　　日	会　　場	合格発表日時	合格発表の方法
第一次試験	9月6日（日）	埼玉県内のいずれかの施設で行う。 詳細は、別途埼玉県警察ホームページに掲示する。	9月24日（木）午前10時とする。ただし、社会人経験者Ⅰ類及び社会人経験者Ⅱ類の者は、10月2日（金）午前10時とする。	合格者の受験番号を埼玉県警察ホームページに発表日の午前10時から7日間掲示する。
第二次試験	10月3日（土）又は10月5日（月）のいずれか1日及び10月17日（土）から11月7日（土）までのいずれか1日に、埼玉県警察学校で行う。ただし、1都6県（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県、栃木県及び群馬県）以外に居住する者の中希望するものは、身体検査に代えて医療機関で実施した健康診断結果を埼玉県警察採用センターに提出することができる。 詳細は、別途埼玉県警察ホームページに掲示する。	12月21日（月）午前10時とする。		

5 試験の対象となる職の概要及び給与

(1) 職の概要

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持の任務に従事する。

(2) 給与

ア 令和8年1月1日現在における初任給（地域手当を含む。）の例は、次表のとおりである。

区分	採用（入校）時の初任給 (100円未満切捨て)	
I 類 社会人経験者I類 武道・体育指導I類 サイバー犯罪捜査I類		304,000円
II 類 社会人経験者II類 サイバー犯罪捜査II類	短期大学・専門学校卒 高 校 卒	293,500円 278,900円

イ 一定の経験がある場合は、前記アの金額に所定の額が加算されることがある。

ウ 前記アのほか、支給要件に該当する場合は、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給される。

エ 採用時までに給与制度の改正があった場合は、それによる。

6 採用の方法

合格者は、採用のための意向確認後、欠員の状況等に応じて逐次採用される。

採用の時期は、令和9年4月1日（木）以降の予定である。

7 受験手続

(1) 試験案内の入手方法

試験案内は、令和8年2月18日（水）から配布する。

また、埼玉県警察ホームページにおいて、令和8年2月18日（水）から閲覧及びダウンロードが可能となる。

(2) 申込方法

インターネットにより、埼玉県電子申請・届出サービスにおいて、必要事項を入力の上、申し込むこと。

(3) 受付期間

令和8年7月6日（月）午前9時から8月14日（金）午後5時までの間

(4) その他

インターネットで申込みができない場合は、埼玉県警察採用センター宛て問い合わせること。

8 試験についての問合せ先

埼玉県警察採用センター

さいたま市浦和区高砂三丁目15番1号

埼玉県警察職員採用フリーダイヤル (0120-373514)